

第3回地域風景資産の選定 公開選定会

平成24年7月の第3回地域風景資産の募集開始から、1年半の時間を経て公開選定会が開催されます。

公開選定会は新しい地域風景資産が生まれる日です。当日は各地域風景資産候補について、推薦人による最終プレゼンテーションが行われます。観覧を希望される方は、直接会場までお越しください。

【日時】平成26年1月26日(日)午後1時～5時

【場所】世田谷産業プラザ 大会議室  
(太子堂2-16-7、三軒茶屋分庁舎3階)

風景づくりフォーラム2014

風景づくりフォーラムは、世田谷の風景に興味を持っていただくことを目的に、区の風景づくりの取り組みなどについて広くご紹介するイベントです。

今年は講演のほか、第3回地域風景資産のお披露目などを行う予定です。

詳細な時間・内容が決まりましたら、区ホームページやチラシでお知らせいたします。

【日時】平成26年3月1日(土)

【場所】三茶しゃれなあど/オリオン集会室  
(太子堂2-16-7、三軒茶屋分庁舎5階)

いつかの風景  
ここはどこ?



立ち並ぶ各国旗、大きな建造物群... 昭和39年当時の写真です。現在、手前の並木等が成長し、緑に覆われた場所となっています。

この場所はどこでしょうか? ※答えは3ページ

風景づくりについてのお問い合わせは...  
世田谷区都市整備部都市デザイン課  
電話: 5432-2039 FAX: 5432-3023

せたがや 珍 百景 2

馬事公苑のそば...だけに

馬事公苑の南西にある駐在所。一見普通の建物ですが、よく見ると... 入口が大きな蹄鉄(ていつ)型!

馬の蹄(ひづめ)の損耗を避けるために付けられる蹄鉄は、扉にぶら下げると魔除けになるといわれます。まちの安全が守られているのは、大きな蹄鉄のおかげかも!?



せたがやの隠れた風景 09

下馬5丁目41番の蛇崩川緑道近く、目黒区と世田谷区の区境に楕円形の緑地帯があり、そこに「芦毛塚之碑」があります。これは昭和44年に建てられた石碑で、源頼朝の愛馬伝説ゆかりの「芦毛塚」だといわれています。頼朝が芦毛の馬に乗って奥州征伐に向かう途中、蛇崩川沿いで乗っていた馬が暴れ出し、沢の深みにはまって死んでしまう事故に見舞われ、その馬を葬ったのが芦毛塚の由来だそうです。

頼朝はこの事故を戒めとして、「この沢は馬を引いて渡るべし」と申し渡したので、この辺りを「馬引沢」という名がつけられたということです。馬引沢は上馬・下馬・駒沢の名前の由来ともなっています。

石碑には「周辺は馬の放牧場が広がっていた」とあり、当時、蛇崩川沿いの豊かな沢と併せて、みずとみどりがあふれた土地であったことが読み取れます。



下馬史跡保存会が建てた「芦毛塚之碑」

バックナンバーは  
世田谷区 風景づくり通信 検索

せたがや 風景 × ひと × 活動  
風景 PRESS



世田谷の中央部にも、素敵な自然を感じられる場所がある

世田谷区の都市デザインを巡る vol.2 自然との対話を楽しめる 弦巻プロムナード



緑に囲まれた教育センターのプラネタリウムと、こいの池

地面から悠然と、大きな半球を覗かせるプラネタリウムが地域のシンボルである「教育センター」は、昭和63年に教育会館として誕生しました。建物の周囲には弦巻界わいの整備の一環として、教育会館と共にできた「プラネタ通り」「こいの池」があり、これらを総称して「弦巻プロムナード」と呼びます。このプロムナードでは、プラネタ通りに四季折々の木々を植え、「こいの池」は柵のない池とし、人も水際まで入れる構造にするなど、地域の子どもたちが自然や生き物とも対話できるような環境づくりが進められました。



紅葉の美しいプラネタ通り

また周囲には、当時の小学生の“草花があり、鳥が来る道”というアイデアが盛り込まれた「花の散歩道」や、鉄管のオブジェが点在する「蛇崩川緑道」など、散策する人々を飽きさせない楽しい工夫が散りばめられています。



子どもたちが作った鳥の平板



- 2 ページ 自転車で風景を探そう!  
経堂から桜新町へ
- 3 ページ 第3回地域風景資産、  
いよいよ選定へ!
- 4 ページ 風景コラム &  
世田谷区の風景づくり情報





# 自転車で風景を探そう!

ちょっとたんけん 探景

世田谷

**第2回 経堂 → 桜新町**  
 空気の澄んだ冬の自転車散策も気持ちいいもの。程良く身体の暖まるペースで風景を探しました。

**スタート**  
IHIがやリン 経堂ポート

**経堂駅**  
いつも賑やかです

**世田谷八幡宮**  
城山通り沿いにある、「江戸三大相撲」の一つ・奉納相撲で有名な八幡宮。

**豪徳寺と参道**  
井伊直孝を危険から救ったという招き猫で有名なお寺。参道は立派な松並木になっています。

**世田谷城址公園**

**経堂農大通り商店街**  
経堂駅から東京農業大学のキャンパスに向かう、約500mの活気ある商店街。

**旧世田谷線車両**

**宮の坂勝光院と竹林**  
世田谷城主吉良家の菩提寺で、美しい竹林に囲まれた静かな空間が形成されています。

**実相院**  
樹木に覆われた参道で四季折々の風景を楽しめます。

**旅人の像**  
五穀豊穰・商売繁盛を願い、大山詣りに行き来した旅人が一服しています。

**世田谷新町公園**

**ゴール**  
IHIがやリン 桜新町ポート

右手に世田谷新町公園の緑が見えます

至 千歳船橋駅  
至 山下駅  
至 松陰神社前駅  
至 駒沢大学駅  
至 用賀駅

小田急線  
東急世田谷線  
東急田園都市線

城山通り  
上町駅  
世田谷駅  
世田谷通り  
駒留通り  
蛇崩川緑道  
弦巻通り  
弦巻三丁目東公園

桜丘小  
桜丘中  
和光小  
東京農業大学  
東京農大第一中高  
目印は児童館  
上町児童館  
教育センター & 中央図書館

至 千歳船橋駅  
至 山下駅  
至 松陰神社前駅  
至 駒沢大学駅  
至 用賀駅

【移動距離】 約4.8km 【所要時間】 約1時間15分

**コミュニティサイクル がやリン**

世田谷区内にある4か所のポート（桜上水南・経堂駅前・桜新町・等々力）で、どこでも借りられどこへでも返却ができるコミュニティサイクルシステムです。（1回200円、保証金500円）

※定期利用等、詳細は...  
 世田谷区 がやリン 検索

# 風景づくり百話

## 第47話

地域風景資産の選定は、区民の皆さんが「身近で大切にしたい風景」を推薦することをきっかけに、地域で風景を守り、育て、つくる「風景づくり活動」を応援していく風景づくり条例に基づく制度です。現在、世田谷区内で66カ所選定されています。

### 第3回地域風景資産・各候補地の「現場確認」を行いました!

9月29日、10月5日、6日の3日間、第3回地域風景資産の各候補地を実際に見てまわる、選定人による「現場確認」を行いました。計27カ所の候補地では、まず現地を確認した後、推薦人・活動予定者からは、候補の説明や選定に向けた熱い意気込みを語っていただきました。

現地での確認はこれが最後。推薦人・活動予定者の皆さんは、来年の1月26日に行われる「公開選定会」に向け、今回の現場確認を受けた選定人からのアドバイスをもとに、風景づくりプランを磨き上げていくことになります。約1年半にわたる選定に向けた活動も、ゴールまであと少し。どんな資産が選ばれるか、ご期待ください!



現場確認



**風景づくり検討会** 世田谷区の風景づくりの推進について検討する場

風景づくり検討会では、世田谷の風景づくりを広めていくため、区民の皆さんと協働で、風景づくりの推進について検討を行っています。

第1回地域風景資産の選定から、昨年で10年目を迎えました。検討会では、年月が経過することで少しずつ変化してきている既存の地域風景資産や、新たに仲間に加わる第3回地域風景資産、すべての資産をフォローアップするための具体的なルールづくりの検討を進めています。

これまでの検討会の様子